

# 特定健診は各医療保険者が実施します

平成21年度

# 特定健康診査が始まります

生活習慣病は進行するまで自覚症状がなく、放置し続けると重大な合併症を引き起こします。早期発見の方法は健診などの検査しかありません。年1回の健診を健康管理に役立ててください。

## 特定健康診査

※健診には受診券が必要です。6月10日(水)までに通知が届いていない場合は、ご連絡ください。

## 健康診査

対象者：平成21年4月1日現在、川口市国民健康保険に加入しているかたで、40歳以上75歳未満のかた  
 ※対象者には個別に通知します。  
 ※4月2日以降に加入手続きをしたかたで、特定健康診査を希望されるかたは、国民健康保険課に申し出てくだ

対象者：後期高齢者(長寿)医療制度に加入しているかた、生活保護を受けているかたなどで40歳以上のかた  
 ※対象者には個別に通知します。  
 ※内容 実施機関、自己負担金額などの詳細は、通知書に記載



対象者			
健康診査		特定健康診査	
生活保護を受けているかたなど(40歳以上のかた)	後期高齢者医療制度加入者	40歳以上 75歳未満	川口市国民健康保険加入者
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・社員とその扶養家族</li> <li>・公務員とその扶養家族</li> <li>・任意継続制度利用中のかた</li> </ul>	
保健センター ☎256-2022	高齢者保険事業室 ☎259-7653	加入中の健康保険	国民健康保険課 ☎259-7916
窓口(担当)			

# がん検診などのお知らせ

市では、勤務先などで下記検診を受ける機会のないかたを対象に、各検診を実施します。疾病の早期発見・治療のために受診することをお勧めします。

検診期間…7月1日(水)～11月30日(月)(個別検診) ○郵送による個人通知は、実施していません。

受診回数…各検診とも検診期間内1回のみ。○規定の回数を超過して受診した場合は、検診料金を請求する場合があります。

自己負担金額免除対象者…70歳以上のかた・生活保護世帯・市民税非課税世帯。○受診の際には、検診実施機関に申し出てください。

受診方法…直接、検診実施機関に予約し、受診の際に、自己負担金額をお支払いください。

<検診実施機関などの詳細は、保健センターで7月に発行する「がん検診などのお知らせ」(保健センター、市役所、各支所、川口駅前行政センター、公民館などの公共施設に設置)または市ホームページをご覧ください。>

	検診名	検診内容	対象者(川口市に住民登録のあるかた)	自己負担金額	
個別検診	乳がん検診 (視・触診のみ)	問診・視診・触診	30歳以上の女性(昭和55年4月1日以前に生まれたかた) ○乳がんのセット検診(申し込みは5月で終了)を申し込んだかたは対象外。	400円	
	大腸がん検診	問診・便潜血検査(便潜血検査2日法を自己採取で行います)	40歳以上のかた(昭和45年4月1日以前に生まれたかた)	450円	
	子宮がん検診	頸がん検診 (頸部の検査)	問診・視診・内診 子宮頸部の細胞診	20歳以上の女性(平成2年4月1日以前に生まれたかた) ○妊婦健康診査で子宮頸がん検診を実施(予定含む)されたかたは、今年度の検診はご遠慮ください。	420円
		頸がんおよび体がん検診 (頸部と体部の2種類の検査)	問診・視診・内診 子宮頸部および体部の細胞診		840円
	肝炎ウイルス検診 ※1	B型およびC型肝炎ウイルス検査	・昭和44年4月2日～昭和45年4月1日 生まれのかた(40歳のかた) ・昭和6年12月1日～昭和44年4月1日 生まれのかた ※2	500円	

※1 過去に受診したかたは対象外です。

※2 昭和6年12月1日～昭和44年4月1日生まれのかた(過去に1度も受診していないかた)は、事前に往復はがきで保健センターに申し込みください。(11月9日(月)必着)「肝炎ウイルス検診受診依頼書」として返信します。

問い合わせ 保健センター ☎256-2022